

第43回

ICTワーク シヨツプ。

郊外型広域現場の防犯監視
ソリューション

医療機器添付文書作成
システム (PMDOC X)

地方自治体とのゼロカーボン
シティの推進連携活動

2025

10/23 (木) 16:00~17:40

ハイブリット開催

(100周年記念ホールおよびオンライン同時配信)

要申込

詳しくはこちら



交流会(参加費1000円,ただし学生は無料)を実施します。
対面および交流会は先着35名様に限らせていただきます。(10/17正午締切)



国立大学法人
電気通信大学
The University of Electro-Communications

主催：国立大学法人電気通信大学
後援：一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA協会）
企画：産学官連携センター UECアライアンスセンター運営支援部門

プログラム

「郊外型広域現場の防犯監視ソリューションのご紹介」

清野 和司 氏

(株式会社AIS研究所 テクニカルアドバイザー)

AIS研究所の保有するAI関連要素技術をご紹介します。特に、その中の画像認識AI技術を活用したPTZカメラ連動の防犯監視ソリューションを紹介します。太陽光発電所など郊外型広域現場での各種課題に直結した機能や、「記録」から「未然防止」に向けた工夫、誤検知削減や通信・電源の自立化に対する検討などを紹介します。

「医療機器添付文書作成システム（PMDOC X） —公文書のためのソフトウェア技術—」

依岡 正明 氏

(ネクストソリューション株式会社 代表取締役)

医療機器のPMDAへの届出形式が、令和7年4月1日から高度管理医療機器（クラスIII～IV）に関してはSGMLからXMLへ切り替わります。PMDA提供の「XML作成ツール」と連携して、国際標準規格であるDSSSL（ISO/IEC10179:1996：文書スタイル記述言語）に基づき瞬時にPDFを自動生成するところをご覧ください。

「3年目を迎えたIPEG推進コンソーシアムの活動 ～調布市との連携を中心に～」

内野 善之 氏

(IPEG推進コンソーシアム 副会長・事務局長、i-PERC 特任教授)

i-PERC内に設立したIPEG推進コンソーシアムは、産官学連携によるエネルギー・環境・社会の推進をテーマとして、今年で3年目を迎えました。特に今回は、地方自治体との連携を強化推進してきた概要として、特に本学の地元となる調布市（環境部）とのゼロカーボンシティの推進連携活動に関してご説明したいと思います。